

キャリアアッププログラム2017（2学期）講座シラバス

【エントリー科目】

科目名	BCP（事業継続計画）入門	
副題	災害が発生したとき素早く事業を復旧したいあなたのために	
受講対象者	中堅、中小企業の総務部門、企画部門、リスクマネジメント部門の方にお勧めです	
講座概要	2011年に発生した東日本大震災は、多数の企業に多大な被害を与えました。とくに、大震災によって被害を受けた企業を含むサプライチェーンの分断により事業の継続が中断、あるいは困難になったことが社会的にも大きな問題となり、企業におけるBCP（事業継続計画）の重要性が一層高まりました。BCPとは、事故や災害などが発生した際に、「如何に事業を継続させるか」若しくは「如何に事業を目標として設定した時間内に再開させるか」について様々な観点から対策を講じることです。本講では、BCPの理解とその策定に関する基礎知識を解説します。	
到達目標	BCP（事業継続計画）の概要や歴史をできるだけ易しく解説しながら、BCPの基本を理解できること、そして、初歩的なBCPの基礎を策定できることを到達目標とします。	
授業計画 および開講日	第1回 10/18(水)	BCPの概要
	第2回 10/25(水)	BCP歴史とその変遷
	第3回 11/1(水)	BCPとリスクマネジメントそしてCSR
	第4回 11/8(水)	BCPの構成
	第5回 11/15(水)	自社のBCPを考える
	第6回 11/22(水)	自社のBCPを策定する
授業の形式	座学とディスカッション併用	
授業の進め方	テーマに関する解説を行った後、自社のBCPを考えます。そしてディスカッションを行いたいと思います。また、受講者の要望にできるだけこたえるために授業内容を変更するかもしれません。	
教材などの追加負担	教材の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	日本では、大企業のBCP策定は進んでいますが、中堅および中小企業では普及は進んでいません。BCPを理解して関心を持ち、ぜひBCP策定に取り組んでいただきたいと思います。	
講師紹介	<p>岡田 斎（おかだ ひとし） 経済学部 経営学科 教授</p> <p>1954年大阪生まれ。1979年 大阪大学大学院工学研究科修了。2006年9月神戸大学大学院経営学研究科現代経営学専攻（社会人専門職大学院）修了。2010年3月神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了。博士（工学、大阪大学）（経営学、神戸大学）、MBA（経営学修士、神戸大学）、技術士（金属部門、建設部門、総合技術監理部門）。</p> <p>1979年4月大手製造業に入社。生産技術課長、品質保証部長、調達部長、工場長などを歴任。2007年10月退社後、環境管理会計研究所にて環境経営、CSR経営、環境管理会計などの研究および企業指導を行う。2012年4月より本学経営学科教授。経済産業省委託「サプライチェーン省資源化連携促進事業」診断事業評価委員会委員など歴任。</p> <p>CSR経営・環境経営、環境管理会計、企業倫理、BCP（事業継続計画）などの研究を行っている。</p>	